

事業所における自己評価結果(公表)

公表：令和5年5月1日

事業所名 児童発達支援OKプラネット 講師以外の職員6名回答

	チェック項目	はい	いいえ	どちらとも いえない	工夫している点や課題、改善すべき点など	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・ 体制 整備	1. 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6	0	0	・お子さん同士の椅子の場所にマークを付けて、距離を取っている。 ・昨年度に引き続き、新型コロナウイルスの感染予防対策を考慮しながら、密にならないように調整をしています。	・感染予防対策を考慮しつつ、法定基準に準じながら、お子さんが安全に過ごせる環境の維持・確保に努めていきます。
	2. 職員の配置数は適切であるか	6	0	0	・お子さんの様子や活動内容に合わせて、必要な場面で補助の職員がフォローに入れるよう配慮しています。	・状況に合わせて十分な支援体制が取れるように、職員の配置と連携を検討していきます。
	3. 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	5	0	1	・パーテーションで区切ったり、集中できるように必要なものだけ置くようにしている。 ・毎回の準備や活動の流れを絵カードで提示するなど、視覚支援を取り入れることで、見通しを持って活動に参加できるように工夫しています。 ・活動の内容に合わせてコーナーを設定するなどの構造化を取り入れてます。	・引き続き、環境設定の工夫をしていくとともに、職員間での検討・共有の機会も確保していくことで、それぞれのお子さんに合わせた細やかな配慮ができるように努めていきます。
	4. 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	6	0	0	・活動の都度、玩具、教材等の消毒と日々の清掃により清潔に保っています。 ・毎回の活動後の消毒や清掃を徹底することで、清潔な環境の維持に努めています。 ・「消毒済/未消毒」のカードを用いて、消毒状態の確認できるように工夫しています。 ・お子さんの様子に合わせて室内の温度調整を小まめに行うことで、快適な環境設定を心がけています。 ・感染防止のための換気により、空調の効きにくい状況になることもあるので、対策を模索しています。 ・お子さんの体格に合わせて、机や椅子の高さを変えている。	・清掃・消毒の徹底をしながら清潔な環境の維持に努めます。 ・その日の天候やお子さんの様子に合わせた空調管理を心がけていくとともに、引き続き、対策を検討していきます。
業務 改善	5. 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	6	0	0	・気づいたら報告し合って、次に繋げている。 ・毎回、活動後にカンファレンスをして次回について話し合っている。 ・カンファレンスを通じて、次回の目標設定や振り返りを行っています。	
	6. 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6	0	0	・現在、保護者向けの評価を実施しています。 ・いただいたご意見をふまえて、業務改善につなげていく予定です。	
	7. 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6	0	0	・昨年度からの開所のため、前回の評価が初めての実施でしたが、評価結果と対策をまとめたものをホームページに掲載されています。 ・保護者の方には、お便りにて、ホームページに掲載した旨を周知しました。 ・今回の結果もホームページにて公表する予定です。	・昨年度と同様、今年度分も「おしらせ」にて掲載して配布したり、ホームページにて掲載したりしていく予定です。
	8. 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4	1	1		・現在、第三者による外部評価は行っていません。今後の実施については、検討中です。
	9. 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6	0	0	・所内研修がある。 ・ミーティングでの研修の案内を受け、積極的に参加している。	・研修会の情報について職員に周知しながら、参加の機会確保に努めています。 ・今後も、オンラインも活用しつつ、所内での研修も企画していければと考えております。
適切 な 支 援 の 提	10. アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	6	0	0	・計画に基づいて活動しながら、次の目標を決めている。 ・保護者の方からのヒアリングに基づいて、ニーズに合わせた支援計画の作成に努められています。 ・作業療法士や理学療法士、言語聴覚士と連携しながら、包括的にアセスメントを行い、お子さんの発達や特性に合わせた支援計画の作成ができるよう配慮しています。	・各職員・講師の専門性を活かしながら連携してことで、適切なアセスメントと、ニーズに合わせた計画の作成をしていきます。
	11. 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6	0	0	・個々に合ったプログラムを検討している。 ・お子さんに合わせた適切なツールが活用できるように、日々検討しています。	・お子さんのニーズに合わせたアセスメントツールの充実に向けて、検討をしていきます。
	12. 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	6	0	0	・支援計画作成の際に説明をして、同意を得ています。	・引き続き「家族支援」「地域支援」も意識した支援内容となるよう取り組んでいきます。
	13. 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	6	0	0	・個々に合った活動をしている。 ・お子さんのニーズと事業所で提供できる支援を照らし合わせながら計画の作成がされています。	・各職員が常に支援計画の内容を共有・確認しながら、日々の活動内容の設定や振り返りができるよう周知徹底に取り組んでいきます。
	14. 活動プログラムの立案をチームで行っているか	6	0	0	・振り返り（カンファレンス）等で意見を出し合い立てている。 ・活動後のカンファレンスで、関わっている職員全員で内容を検討して次につなげている。 ・活動前の打ち合わせや活動後のカンファレンスを通じて、職員間で話し合いながら、プログラムの検討を行っています。 ・各職員の専門性を活かしつつ、プログラム充実に努めています。	・チームとして、職員同士がお互いの専門性を尊重し、高め合いながら、より良い支援を目指していけるように、連携体制を深めていきます。

供	15. 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・繰り返しの活動の中でも変化をつけて行っている（特に未就園児） ・運動や造形、音楽など、様々なプログラムをお子さんの状況に合わせて行っている。 ・季節に合わせて行事や造形活動を取り入れています。 ・初めての活動に対する苦手さや慣れるまでに時間がかかる場合もあるため、継続的に活動を取り入れることがあります。 ・お子さんの様子に合わせて、活動の内容を発展させながら、変化をつけるように工夫しています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・それぞれのお子さんに合わせたプログラムの提供ができるように日々プログラムの見直しやアイデアの蓄積を続けていきます。
	16. 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせることで児童発達支援計画を作成しているか	6	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・グループ活動のみならず、お子さんの状況によっては1人個別から二人個別、そしてグループ活動へとつなげるなど工夫している。 ・お子さんの様子やニーズに合わせて、支援内容の設定を工夫しています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、保護者の方と相談しながら、お子さんに様子にあった活動を検討し、支援計画を作成していきます。
	17. 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・活動前に流れを共有して、それぞれの立ち位置、役割を決めている ・活動前の打ち合わせで確認しています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・安定した支援体制の維持に向けて、今後も取り組んでいきます。
	18. 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・次回に繋げられるように振り返りをしている。 ・毎回の活動後のカンファレンスにて、共有されています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・振り返りで気づいた点（改善点・良かった点）は、他の活動でも活かせるように、引き続き、事業所全体での情報共有も積極的に行っていきます。
	19. 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・記録用紙等は、見やすく、記入しやすく工夫されている。 ・効率的かつ的確な記録の作成のために、フォーマットの改良など、日々工夫しています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・日々の支援に活かす記録の工夫と徹底を続けていきます。
	20. 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	6	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・職員間で共有している。 ・半年毎に保護者からの聞き取りをして、支援計画の見直しをしています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も保護者の方との面談の機会を確保しながら、お子さんの状態にあった支援計画となるように判断していきます。
関係機関や保護者との連携	21. 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4	1	1	<ul style="list-style-type: none"> ・同法人の相談支援事業所を利用している場合も多いので、連携が取りやすいです。 	<ul style="list-style-type: none"> ・必要時には外部からの参加も検討していきます。
	22. 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	6	0	0		<ul style="list-style-type: none"> ・今後も必要に応じて連携できる体制を整えていきます。
	23. (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	2	2	2	<ul style="list-style-type: none"> ・現在、該当者なし医療的ケアが必要なお子さんの受け入れはまだしていません。 ・現在、該当するお子さんの利用はありません。 	<ul style="list-style-type: none"> ・現在、医療ケアの必要なお子さんはいません。
	24. (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	2	2	2	<ul style="list-style-type: none"> ・該当するお子さんの利用はありません。 ・現在、該当するお子さんの利用はありません。 	<ul style="list-style-type: none"> ・現在、医療ケアの必要なお子さんはいません。
	25. 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚園部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	6	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者の方の要望に沿って、所属園との連携（訪問や電話での情報共有）などを実施しています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・お子さんと保護者の方のニーズに合った支援が提供できるように引き続き、努めています。
	26. 移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	6	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者の方の要望に沿って、就学支援シートでの申し送りをしています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・お子さんと保護者の方のニーズに合った支援が提供できるように引き続き、努めています。
	27. 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5	0	1		<ul style="list-style-type: none"> ・地域との交流の機会を確保しながら、連携体制を整えていきます。
	28. 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	4	1	1	<ul style="list-style-type: none"> ・保育園や幼稚園に通っているお子さんがほとんどです。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度もコロナ禍で実施できませんでしたが、運営母体であるNPO法人IamOKの会主催の野外活動等への参加も今後呼びかけていくことも検討していきます。
	29. (自立支援) 協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	3	1	2		<ul style="list-style-type: none"> ・今後も積極的に参加するとともに、職員への周知を図ります。
	30. 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者と話す時間を使っている。毎回終了後、保護者にお子さんの参加状況について丁寧にお伝えしている。 ・送迎時や日々の活動のフィードバックなどを通じて、お子さんの様子について共有する場の確保に努めています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者の方が話しやすい場、雰囲気づくりを心がけながら、情報共有の機会を確保していきます。
	31. 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	6	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・ペアレント・トレーニングの講座を実施しました。場所や実施日の関係で「関心はあるけど参加できなかった」というお声もいただきました。より多くの方にご参加いただけるように、今後も検討していければと思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者の方のニーズに合わせた支援プログラムの提供に向けて、検討していきます。 ・引き続き、関係機関の講座案内等、有益な情報が保護者の方に届くように発信していきます。
	32. 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・見学や利用開始の契約の際に説明をしています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も保護者の方への丁寧な説明を心がけていきます。
	33. 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	6	0	0		<ul style="list-style-type: none"> ・今後も保護者の方への丁寧な説明を心がけていきます。
	34. 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所内相談についてのご案内を掲示したり、直接お声かけをしたりして、周知に努めています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者の方からの相談の機会の確保に努めています。
	35. 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	4	0	2	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年度に引き続き、コロナ禍により保護者会などの実施が難しい状況がありました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・感染予防対策を考慮しながら、順次保護者会等の実施を検討しています。
保						

護者への説明責任等	36. 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・所内相談を活用して、保護者の方とゆっくり相談できるよう配慮しています。 ・事業所内相談についてのご案内を掲示したり、直接お声をかけをしたりして、周知に努めています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、育児相談および家族相談を含めて、事業所内相談の活用を促しています。
	37. 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・メールでの連絡が中心となっています。 ・不定期で「お知らせ」の発行をしています。 ・ホームページでの情報発信なども検討しています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も保護者の方への情報提供の機会を確保していきます。
	38. 個人情報の取扱いに十分注意しているか	6	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・入会時にご確認いただく個人情報の扱いにしたがって対応しています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、十分に注意をしています。
	39. 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6	0	0		<ul style="list-style-type: none"> ・状況に合わせた配慮ができるように検討していきます。
	40. 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	4	1	1	<ul style="list-style-type: none"> ・現在は、新型コロナウイルスの影響で難しいと感じている。 ・コロナ禍のため、行事などにご招待する機会はありませんでしたが、施設見学などは随時対応していました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も新型コロナウイルスの感染状況を考慮しながら、地域との交流や連携を進めていきます。
非常時等の対応	41. 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	6	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・職員のみならず保護者の方にも安心していただくため、ポスター提示している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も周知に努めます。
	42. 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・避難訓練を実施している。 ・お子さんにわかりやすいように紙芝居を使って話した後、避難訓練を行っている。 ・年一回の避難訓練を企画・実施をしています。 ・お子さんの様子に合わせた形での実施を工夫しています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も継続します。
	43. 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	6	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・見学や利用開始の際に確認しています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も継続します。
	44. 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4	1	1	<ul style="list-style-type: none"> ・これまで該当する対応場面はありません。 	<ul style="list-style-type: none"> ・対応方法について、事業所内で検討・共有していきます。
	45. ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所の固定された場所に掲示し、記入を促したり、情報共有したりしている。 ・「想定ヒヤリ」も記入し、改善策を検討することで、危険を未然に防ぐように努めている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・記録の徹底および事例の共有により、事故防止の取り組みを継続していきます。
	46. 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5	0	1	<ul style="list-style-type: none"> ・虐待防止・権利擁護研修には積極的に参加し、所内研修に繋げている。 ・職員への周知に努めている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、研修の機会の確保と職員への周知に努めます。
	47. どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	5	0	1	<ul style="list-style-type: none"> ・現在、身体拘束が必要なお子さんはいないが、今後必要となれば説明、了解、記載したい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・お子さんのパニック時や自傷他害の危険がある時にどう対応するかをより詳細に検討することが今後の課題です。